



つき 月からきたトウヤーヤ

いわなみしょうねんぶんこ
岩波少年文庫

しょうかんぎゅう
蕭甘牛作

きみしまひさこ
君島久子訳

いわなみしょてん
岩波書店

十五夜の晩、月からおじいさんが、まいおりてきました。おばあさんがわらじを作ってあげると、おれいにトウモロコシのたねをくれました。たねからはあかんぼうが生まれ、おばあさんは、トウヤーヤとなづけて、かわいがりました。たくましい少年にそだったトウヤーヤ。ながい年月のくろうで、みえなくなったおばあさんの目をなおすため、金の鳥をさがす旅にでました。そのゆくてには、きけんとなぞがまっています。

中国のチワン族に伝わる民話をもとにした童話です。

